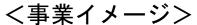
自治体SDGsモデル事業名:協働によるまちづくりの進化と地域新電力

提案者名:静岡県掛川市

取組内容の概要:再生可能エネルギーに拘った電力供給による地域の脱炭素化と、人口減少及び少子高齢化に起因する地域課題を解決するため、 小売電気事業の利益等を用いて産学官民連携により、地域活性化や地域循環共生圏の構築に寄与する。



収益還元等による地域課題解決 (市民生活の質の向上)

コミュニティの活性化による 多様な市民の活躍



【報徳の精神】

- 道徳と経済の調和
- ·分度(適量·適度)
- ・推譲(譲る心を持つこと)の考え方 ≒SDGs

社会

経済

課題:地域内経済循環、産業の活性化

電力事業を核とする地域内経済循環の実施

・地域課題解決事業の実施

(利益を地域に還元する)

イノベーションの場づくり (地域のリソースをつなぐ)







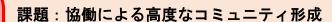
環境負荷の少ない まちづくり推進

地産地消による地域内循環による活性化 再エネ・省エネ関連需要の増加

協働によるまちづくりの進化と

地域新電力

電力事業で収益を確保しつつ、収益をまちに再投 資し、地域課題解決を図る「シュタットベルケ」 を設置し、持続可能なまちづくりに寄与する。



報徳の精神や生涯学習都市宣言の理念に基づくまちづくり

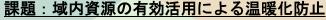
- ・子育て世代や外国人等がまちづくりに参加しやすい 仕組みづくり
- ・地域の高齢者の足の確保やごみ出し等の課題解決











地域循環共生圏の実現

- ・市民協働発電(再生可能エネルギー使用)
- ごみ発電

00

13 北京電台に

- ・公共施設の RE100 化
- ・おむつのリサイクル

市民の環境意識向上 関連活動の担い手増加

市民の環境意識・生活の質 まちの魅力向上

環境